

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公開番号】特開2002-224028(P2002-224028A)

【公開日】平成14年8月13日(2002.8.13)

【出願番号】特願2001-30251(P2001-30251)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/04 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/04 3 7 2

G 0 2 B 23/24 B

H 0 4 N 7/18 M

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月4日(2008.1.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

また、絶縁テープ 1 4 6 の半分の厚さ単位でしか固体撮像素子 1 2 4 の撮像面中心 1 8 2 を偏芯させることができないため、複数種類のそれぞれ厚さの異なる絶縁テープ 1 4 6 を用いなければならず、調芯作業に多大な時間を要していた。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

先端部本体 1 0 に軸線方向に形成された孔には図 5 に示す撮像素子格納ケース 2 7 が嵌挿固定されている。また、撮像素子格納ケース 2 7 には Y A G レーザーカットフィルター 2 2、カバーガラス 2 3、固体撮像素子 2 4、および固体撮像素子 2 4 を駆動制御する基板 4 3 が内挿固定されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 5】

